

APECビジネス諮問委員会拠出金

平成30年度予算額 **0.05億円（0.05億円）**

事業の内容

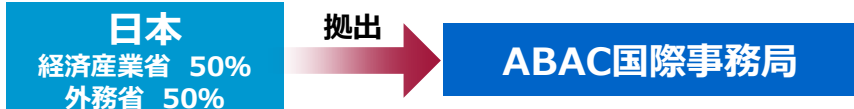
事業目的・概要

- APECビジネス諮問委員会（ABAC）の国際事務局（マニラ）への拠出金です。APECに参加する21カ国・地域が予め定められた比率に応じて拠出します。
- ABACはAPEC唯一の公式民間諮問機関として、APEC首脳、閣僚、高級実務者（SOM）に対し、産業界を代表して助言・提言を行っています。特に、APECが取り組むべき優先課題等を発信しています。
- また、APECの目標を実現するため、アジア太平洋地域の貿易・投資等について独自の調査・研究を実施しています。我が国からも産業界を代表し、首相の指名を受けた3名のABAC委員が貿易大臣会合をはじめとした各種会合に出席し、我が国産業の利益を国際的に発信しています。

成果目標

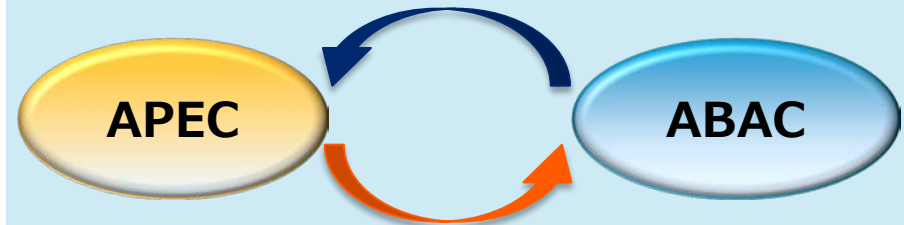
- 平成14年度からの事業であり、年4回にわたるABAC会合を通して、首脳、閣僚、SOMに対する提言に我が国産業界のニーズを反映させ、APECを通じた貿易・投資の自由化・円滑化を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

- 1) 首脳、閣僚、SOMに対する提言
- 2) 専門家から首脳レベルまで、各種会合への参画
- 3) ABACプロジェクトでのAPECとの連携



- 1) ABAC会合に出席するSOMとの対話
- 2) 閣僚会合、SOM会合を通じ、ABACからの提言に対するフィードバックを共有
- 3) APECプロジェクトでの各国・地域のABACとの連携



2016年11月9日、安倍晋三総理大臣に「2016年ABACのAPEC首脳への提言書」を提出。